

【三月の言葉（平成二十八年）】

心がけ次第しだいで救われるのではなく、
仏さまのお慈悲によって
そのまま救われるのです。

一般には、私の心が良くなって救われると思われています。
しかし私の心はなかなか良くなりません。良くなったと思っても縁ひとつでどうなるかわかりません。

自我・我執がしゅう・煩惱はなくなりません。今日一日腹を立てなかったのは私の心が良かったからではありません。たまたま腹を立てる縁がなかっただけです。

長年修行をしたAさんが「腹を立てなくなりました。愚痴ぐちも言わなくなりました」と言うと、その言葉を聞いたBさんが「嘘うそをつけ」と言いました。するとAさんは腹を立てて帰っていったそうです。

阿弥陀さまは、私たちが背そむいても、逆らっても、決して見捨てないと働きつづけてくださっているのです。その阿弥陀さまの変わらぬお慈悲がわが身に響き、届くことによって救われるのです。